

1 日時

開会 令和8年1月5日(月) 午前9時30分

閉会 〃 午前11時34分

2 場所

四万十市役所6階 第1・第2委員会室

3 出席委員の名簿

別紙のとおり

4 委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名

別紙のとおり

5 会議

松田教育長

委員の皆様、新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。

ただいまから令和8年1月の定例教育委員会を開催します。

本日は、12月市議会の答弁報告等がありますので、スムーズな会の進行にご協力をお願いします。

なお、本日は教育委員の亀谷委員が所用のため欠席となっております。

それでは、署名委員の指名を行います。町田委員と上村委員にお願いいたします。

次に会議録の承認を行います。今回、12月の定例教育委員会の会議録(案)が事務局より送付されていると思います。会議録(案)について、修正等がありましたらご意見等をお願いいたします。

～各委員より「特になし」の声あり～

松田教育長

特にご意見等がないようですので、12月定例教育委員会の会議録(案)は承認ということとよろしいでしょうか。

～各委員より「異議なし」の声あり～

松田教育長

ご異議がないようですので承認ということでお願いします。

続きまして、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第25条第3項に基づき、教育長の事務報告を行います。

(報告内容の概要については、次のとおり)

- 12月2日 中村高校生徒 市長表敬訪問（応接室）
- 〃 四万十ライオンズクラブ忘年会
- 12月3日 生涯学習課協議:公民館条例について
- 〃 来訪:西部教育事務所今城所長
- 12月4日 定例教育委員会進行レク
- 12月5日 定例教育委員会
- 〃 明治安田生命寄附受領式
- 12月6日 四万十市人権フェスティバル(人権作品表彰式)
- 12月9日 市議会一般質問
- 12月10日 市議会一般質問
- 〃 中村西中駅伝 市長表敬訪問
- 12月11日 市議会一般質問
- 12月12日 議案質疑
- 12月16日 来訪:中村特別支援学校
- 12月17日 12月市議会閉会
- 〃 議会との懇親会
- 12月19日 県教委の教育長ヒアリング
- 12月20日 中村ロードレース閉会式
- 12月22日 来訪:西部教育事務所今城所長
- 〃 相撲所再建レク
- 12月24日 来訪:事務支援室
- 12月25日 来訪:来客
- 12月26日 仕事納めの式
- 〃 AI活用プログラム説明 地域おこし協力隊 遠井氏
- 〃 子育て支援課と協議
- 〃 1月定例会教育委員会進行レク

松田教育長

ただ今の報告について、ご意見等ございませんでしょうか。

～各委員より「特になし」の声あり～

松田教育長

それでは、特になさいますので議事に移ります。本日の議案は事前に送付しました1議案と追加で提案させていただき議案が1つあります。なお、追加議案は人事案件ですので、関係者以外は退席をお願いすることになります。そのため会の最後でご審議いただきたいと思っております。委員の皆様よろしいでしょうか。

～各委員より「はい」の声あり～

松田教育長

それでは追加議案は会の最後で審議をします。

議案審議について第1号議案「しまんとこどもプロジェクト基金条例」を議題とします。事務局より提案内容の説明をお願いします。

阿部生涯学習課長補佐

～ 議案書並びに参考資料に基づき提案理由を説明する。～

要旨：第1号議案「しまんとこどもプロジェクト基金条例」

11月定例教育委員会において同基金条例の制定について報告した内容で事務を進めていた。3月市議会へ議案として上程することから「四万十市教育長事務委任規則」第1条第8号の「議会の議決を経るべき議案の原案を決定すること。」として定例教育委員会に提案するもの。

基金の目的は、子どもが主体となって取り組むまちづくり活動を推進するため基金を設置するもの。管理については、金融機関への預金その他最も確実かつ有利な方法で保管を行う。繰替え運用については、この条例に基づいて運用することを規定している。

松田教育長

ただいま事務局から説明がありました、第1号議案「しまんとこどもプロジェクト基金条例」についてご意見ご質問等ございませんでしょうか。

町田委員

何点かお聞きします。この基金条例の計画は複数年なのか。あと基金の目標額も含めて基金を作って運用したいというメッセージが市民の方々には必要かと思っております。四万十

市も文化振興基金というのもあったと思いますが今どのような状態になっているのか教えてください。

阿部生涯学習課長補佐

計画としては単年度ではなく継続して取り組んでいく事業としています。まず今年度すでに寄付の申し出を受け入れており、80万円程度企業からいただいております。それらを今年度分として積み立てる補正予算も同時に提案させていただきたいと考えています。その後、来年度以降は企業からの寄付、個人からの寄付合わせて年間200万円を目標額として呼びかけを行っていきたいと考えています。

戸田生涯学習課長

文化振興基金は残りが2,000万円くらいになっています。従前は固定的な使い方になっており国際音楽祭と国際演劇祭で毎年それぞれ補助金という形で支出していましたが音楽部門が去年で解散しました。今後は演劇部門のみで補助金は当面続ける予定です。毎年360万円ずつですが残額全部が演劇ではなく、演劇祭は今ある予算の半額分しか限度額としては与えないということで実行委員会に話をしています。残りについて1,000万円くらいありますが、今後の文化振興に役立てる方策があれば充てていきたいと考えています。現在は何かに充てるという具体的な案はない状況です。

町田委員

200万円はどのような根拠がありますか。それと文化振興基金含めて色々な意味合いで2,000万円の原資があって取り崩して使っていくのが一般的です。ただ、それがなくなれば当然新たに積み立てるかどうか。今回特徴的なのは基金や市民の浄財で積み立てようという200万円の予算計画です。市は税金では積み立てないという形になると思います。次年度以降の計画もあって200万円という額になっているのでしょうか。

阿部生涯学習課長補佐

200万円の根拠につきましては、具体的な根拠をもって設定している数字ではございません。あくまで目標値という捉え方をさせていただければと思います。初年度ということもあり具体的な数字を見込むことが難しいのが現実です。企画広報課との協議の中でも企業版ふるさと納税やそれに近い寄付の申し出というのは数多く市の方に寄せられています。その中でも子ども事業に役立ててほしいということも複数あることを聞いていますので、目標としては企業からの50万×2団体、一般市民の方から100万円を目標としています。あくまで予算上の話となるので、200万円を超える申し出があった場合は補正をして積立をしていくという形でしていきたい。市の持ち出しの積立に関しては財政課と現在協議中です。我々としても市が1円も出さない状況の中で市民や企業の皆さんのお金だけを頼りにするというのは非常に都合の良い話になってしまってお願いしづら

い部分もございます。やはり市も一定の当初の原資としては出す。という意思表示を示したいと考えております。現在、予算交渉中でどうなるか分かりませんが検討しているところ です。

町田委員

一般的には具体的にこういうことがしたいので集めます。ということですが、何がしたいのか分からないまま募集する。将来的な計画が見えません。今年はプロジェクトで持ち寄って提案して、それほどお金はかかっていない。それを子どもたちの事業で200万円を充てて事業をやりたいというのが具体的に見えない。基金と事業の組み立てをどうミックスさせて市民や企業の方に理解してもらおうのか見えてきません。

阿部生涯学習課長補佐

説明を省略して申し訳ありません。基金のお金はこどもプロジェクトに活用するという ことで、例えば今年 は5万円の3団体であったのを来年度は80万円の原資の見込みが 立ったので10万円の5団体を予定しています。このあたりが例えば20万円の10団体に できるというのが今の目標です。充実した事業にしていきたいということを寄付の願 望をする際には、実績も含めてPRをして賛同していただけるような取り組みをしてい きたいと思っております。寄付が集まらなければ事業を拡充というのは難しいのではな いかと考えています。基金を積み立てて取り組んでいくという方向性を決めた以上はし っかりと取り組んでいきたいと思っております。まず目標としては来年度20万円の10 団体にするから200万円集めるというのは言えない部分がありましたので、そこはオー プンにはできていませんが、将来的には目標にしていきたいと思 います。20万円以上のお 金をかけるというのは可能性としてはあるのではないかと 思っています。

戸田生涯学習課長

毎年度の事業費を確保するという考え方ではありません。ベースとしているのは高知こどもファンドです。ファンド化をして、その原資の中で一定事業をしていくことを考えています。本市はファンドの名称は表に出せていないのですが例えば高知市でしたら企業から2,000万円、自治体が1,000万円の3,000万円のファンド化をしております、その中で運用していくという形をとっています。本市としても企業から一定のお金が出て、毎年事業費の分だけの寄付額を確保して事業を行うのではなく、行政としても一定のお金を入れていき、その中で事業を回していく。毎年同じ額の寄付があるわけではあり ませんので保障はないですが、企業の方から協力を得て人材育成をしていくというこ とを考えています。また文化振興基金については、平成元年頃に国が自治体に1億円を交 付したもので、本市は子どもの育成のためにということで基金化しています。これは切り 崩して事業を行い0円になれば終了するものです。今回の基金はこどもプロジェクトを 実施するために新たに残していくということで整理をしているところ です。

町田委員

育成人材であれば一定市も出しますので企業さん市民の皆さん協力してください。というのが筋だと思います。小さな基金を作って意味があるかどうかは疑問に思います。ただ高知市とは人口規模も事業所も全然違う中で、四万十市としてひとつの工夫として、このような方法でも継続的に人材育成ができればと思います。子どもたちのためなら税金を使ってもいいのではないかと私は思います。他力本願基金というのは良くないと思います。

松田教育長

よろしいでしょうか。他にありませんか。

川村委員

質問です。これは寄付する側からもよく分からないところがあります。企業と一緒に子どもたちを育てていく、企業と子どもたちがコラボしていく、というよりは子どもたちが活動するので寄付してくださいということですか。

戸田生涯学習課長

企業の活動と寄付は関係ないです。あくまでも市全体で子どもを育成しようという考えです。子どもの自由な発想で自由な企画をして街づくりのための提案をするという形になっています。それに賛同いただける企業さんから寄付をしていただけるような仕組みや宣伝を私たちは考えていきます。今年も四万十市の観光を良くするというので駅などあちこち行っており、そういったのを見て団体から寄付をいただけることもあるかもしれませんが、あくまでも我々が事業の趣旨を企業に伝え、それに基づいて企業さんは寄付をしていただく。子どもたちは自由な発想で事業を考えて提案していくことを目指しています。

川村委員

わかりました。

松田教育長

よろしいでしょうか。その他ないようすでお諮りします。

第1号議案「しまんとこどもプロジェクト基金条例」については、原案のとおり承認ということでよろしいでしょうか。

～各委員より「異議なし」の声あり～

松田教育長

特にご異議がないようですので、第1号議案について原案のとおり承認ということにします。

追加議案につきましては、先に申しましたように会の最後で審議をお願いします。

それでは各課室等からの行事報告、行事予定に移ります。

小休とします。

(午前9時55分 小 休)

- ・各課室等の行事報告、行事予定、12月市議会一般質問の答弁報告

(午前11時08分 再 開)

松田教育長

正会にします。

次に2月の定例教育委員会の日程を決めたいと思います。事務局から提案をお願いします。

稲田学校教育課長補佐

2月の定例教育委員会ですが開催日時は2月5日木曜日とさせていただき、開始の時間は午前10時00分から、会場につきましては市役所6階の第1・第2委員会室で開催したいと思います。

松田教育長

それでは、2月の定例教育委員会は2月5日木曜日午前10時00分から、会場につきましては市役所6階第1・第2委員会室で開催ということですが、委員の皆さんよろしいでしょうか。

～各委員より「はい」の声あり～

松田教育長

それではよろしくをお願いします。

その他、教育委員さんから何かございませんか。

～各委員より「なし」の声あり～

松田教育長

事務局ありませんか。

【学校教育課：稲田課長補佐】

- ・令和7年度教育委員会点検・評価報告について

要旨：「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第27条に基づき実施する令和7年度の教育委員会の点検・評価について、12月定例教育委員会で教育委員会の自己評価を行い、その後、元教育委員2名へ外部評価を依頼した。1月定例教育委員会では外部評価者の意見を記載して作成した点検・評価報告書の原案を用いて外部評価者の評価、意見等を紹介。外部評価者からは自己評価の修正を求める意見もなく、自己評価は概ね妥当という意見も踏まえながら教育委員へ原案の確認を依頼した。

松田教育長

ただいま事務局から説明がありました「令和7年度教育委員会点検・評価報告書の原案」について、外部評価者から「教育委員会の自己評価については概ね妥当である」との意見をいただいておりますが、教育委員の皆さんから何かご意見、ご質問等はありませんか。

～各委員より「なし」の声あり～

松田教育長

それでは、外部評価者の意見等も含めてこの原案のとおり、市議会へ報告を行い市のHPに公開することにします。

次に生涯学習課お願いします。

【生涯学習課：伊与田課長補佐】

- ・相撲場の再建について

要旨：配付した「相撲場の再建について」で説明。

令和4年度に東山小学校の仮設校舎の建設により、安並運動公園にあった相撲場を撤去していた。令和7年度に仮設校舎を撤去することから相撲場の再建について、相撲場の歴史や背景、方向性、建設位置、競技人口、施設使用料等について現時点での方向性や案を説明。

松田教育長

ただいま事務局から説明がありました「相撲場の再建について」ご意見、ご質問等はありませんか。

町田委員

今後の予定は具体的にどのような方向で動かれるのでしょうか。

戸田生涯学習課長

本日午後に市長協議をする予定となっています。庁内での合意が得られれば、議員説明をしながら令和8年度の当初予算要求に設計を入れます。建て替えることについて異論はありませんので、規模感とかの基本案といったところでの協議が来年度前半にはあると思います。

町田委員

当初予算に設計費を計上予定で令和9年度に施工予定ですね。わかりました。

松田教育長

それでは、次お願いします。

【生涯学習課：戸田課長】

- ・旧文化センター解体に係る住民説明について

要旨：配付した「旧文化センター解体に係る住民説明について」で説明。

旧文化センターの解体について地区住民説明会を開催する。説明会の開催時期は2月中旬で対象地区は中村桜町、本町3丁目、本町2丁目、愛宕町、小性町、丸の内で施設から40mの区域を対象に実施予定。その他、開催場所、説明会の内容等を説明。

松田教育長

ただいま事務局から説明がありました「旧文化センター解体に係る住民説明について」ご意見、ご質問等はありませんか。

町田委員

工損調査の対象エリアですが丁目でいくのか、文化センターからの範囲でいくのか、何棟が対象となっているのか見込みを教えてください。

戸田生涯学習課長

地図上で建物から40メートルの範囲を拾っています。それが丸の内地区だと一部入るか入らないかで、それは事前に区長さんと話をして対象となる部分の方だけの説明会という形になるかとは思いますが。実際は町でもかからない所もありますのでそこは事前に調査をしていきます。棟数はすみませんが調べていません。

町田委員

わかりました。

松田教育長

その他ございませんか。それではないようですので、会の初めに申しましたように、これから追加議案に移りたいと思います。なお、人事案件でございますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第7項の規定により、非公開とさせていただきますことよろしいでしょうか。

～各委員より「異議なし」の声あり～

ご異議がないようですので、これからの会議は非公開といたします。

それでは、学校教育課の岡本課長と稲田補佐以外の事務局職員の方はこれで終了となりますので退出してください。

～（関係職員以外の事務局職員退室）～

（人事案件非公開）

以上を持ちまして本日の定例教育委員会を閉会します。

四万十市教育委員会出席者名簿

1 会議名

令和8年1月定例委員会

2 日時

令和8年1月5日（月） 午前9時00分～午前11時34分

（休会：午前9時55分～午前11時08分、午前11時32分～午前11時33分）

3 場所

四万十市役所6階 第1・第2委員会室

4 出席者

《教育委員》

職名	氏名	出欠	備考
教 育 長	松 田 文 雄	出	
委 員	川 村 美 佐 里	出	
委 員	町 田 義 彦	出	
委 員	上 村 賀 予	出	
委 員	亀 谷 文 裕	欠	

《事務局職員》

学 校 教 育 課 長 （岡 本 寿 明）

生 涯 学 習 課 長 （戸 田 裕 介）

学 校 教 育 課 長 補 佐 （稲 田 智 洋）

生 涯 学 習 課 長 補 佐 （阿 部 一 仁）

生 涯 学 習 課 長 補 佐 （伊 与 田 恭 子）

西 土 佐 教 育 分 室 長 （梶 原 秀 紀）

教 育 研 究 所 長 （藤 原 昭 彦）

指 導 主 事 （深 原 純 一）

学 校 教 育 課 管 理 主 幹 （池 谷 亜 紀）